

Zoomを用いた学会開催法

ハイブリッド開催について

2021年12月15日版

- 学会開催に関するZoomの設定方法は「Zoomを用いた学会開催法 Zoomミーティング版」および「Zoomを用いた学会開催法 Zoomウェビナー版」を参照。
- ここではZoomを用いたオンサイトおよびオンラインでのハイブリッド開催の設備・設定の注意点を述べる。

Zoomライブミーティング実施例



●このような会場での実施をもとに構成

- 座席数**280**席
- **HDMI**からプロジェクターに投影
- 有線**LAN**あり、外部接続可能

ネットワーク設定

ZoomモニターPC
外部接続

サブモニタ

メインモニタ

サブモニタ

演台

座長席

演者PC (サブホスト)

座長PC

必ず有線接続!

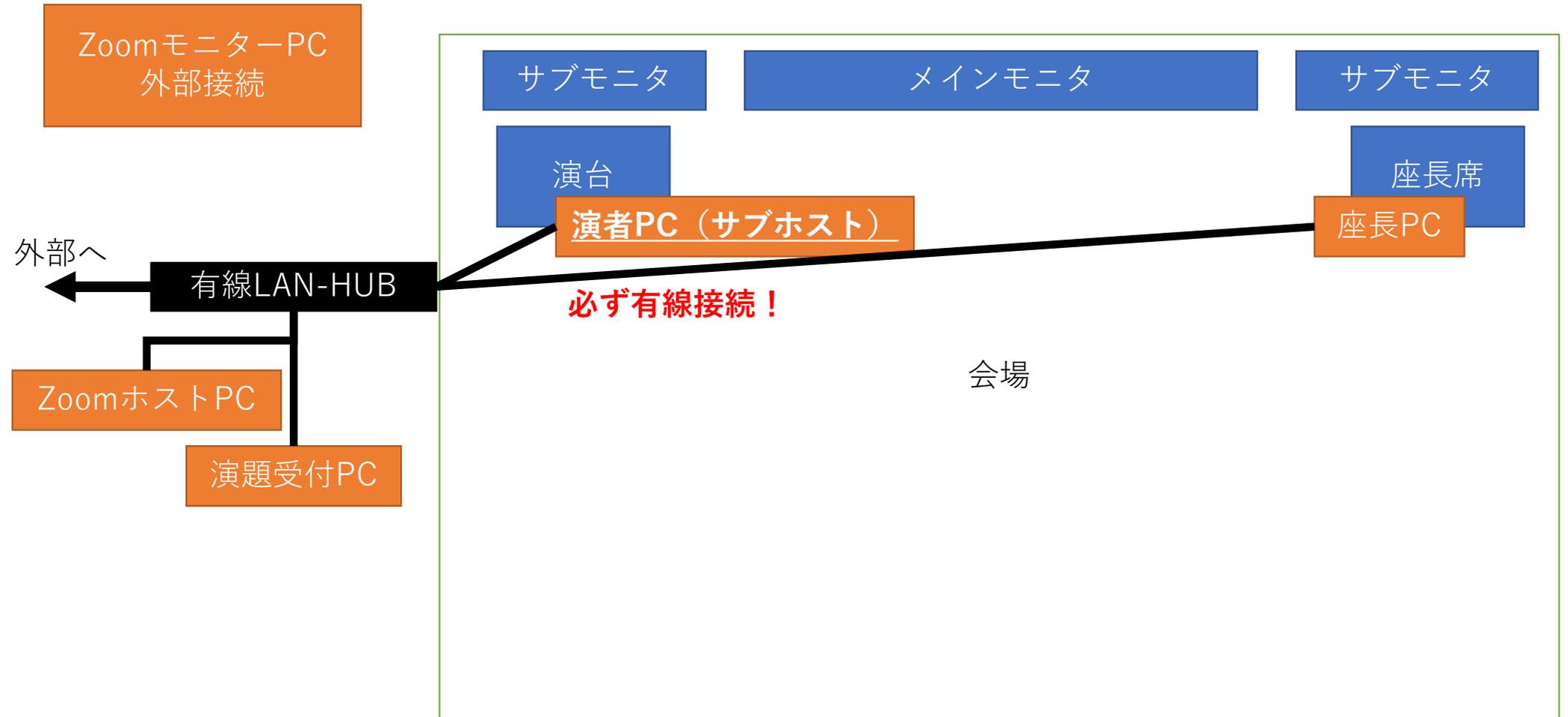
会場

有線LAN-HUB

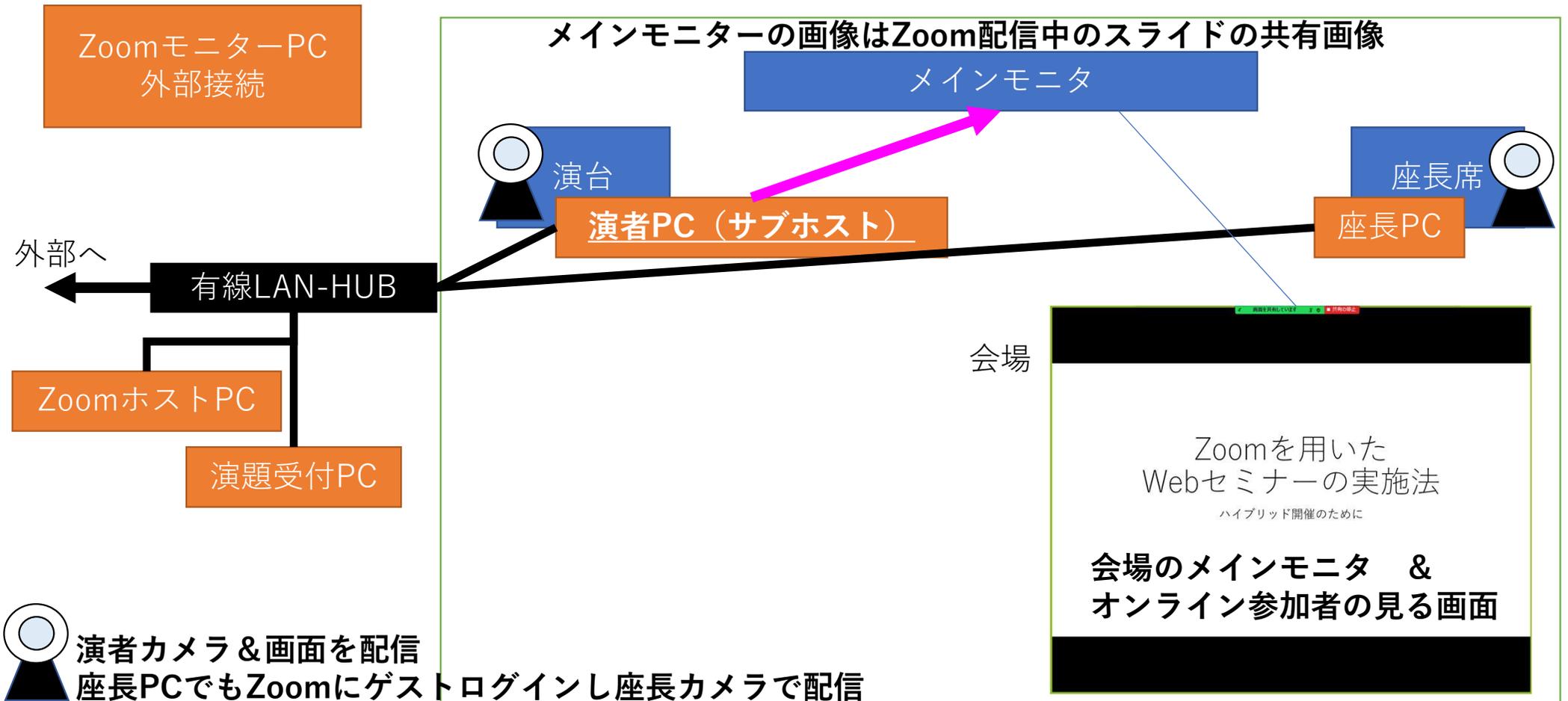
外部へ

ZoomホストPC

演題受付PC



画像出力



音声経路設定

- 会場からの音声をZoomにてオンラインで配信する場合2つの方法がある。

方法①：会場の**スピーカーを用いて出した音声をZoomで配信をしている演者のPCマイクで拾う**方法。

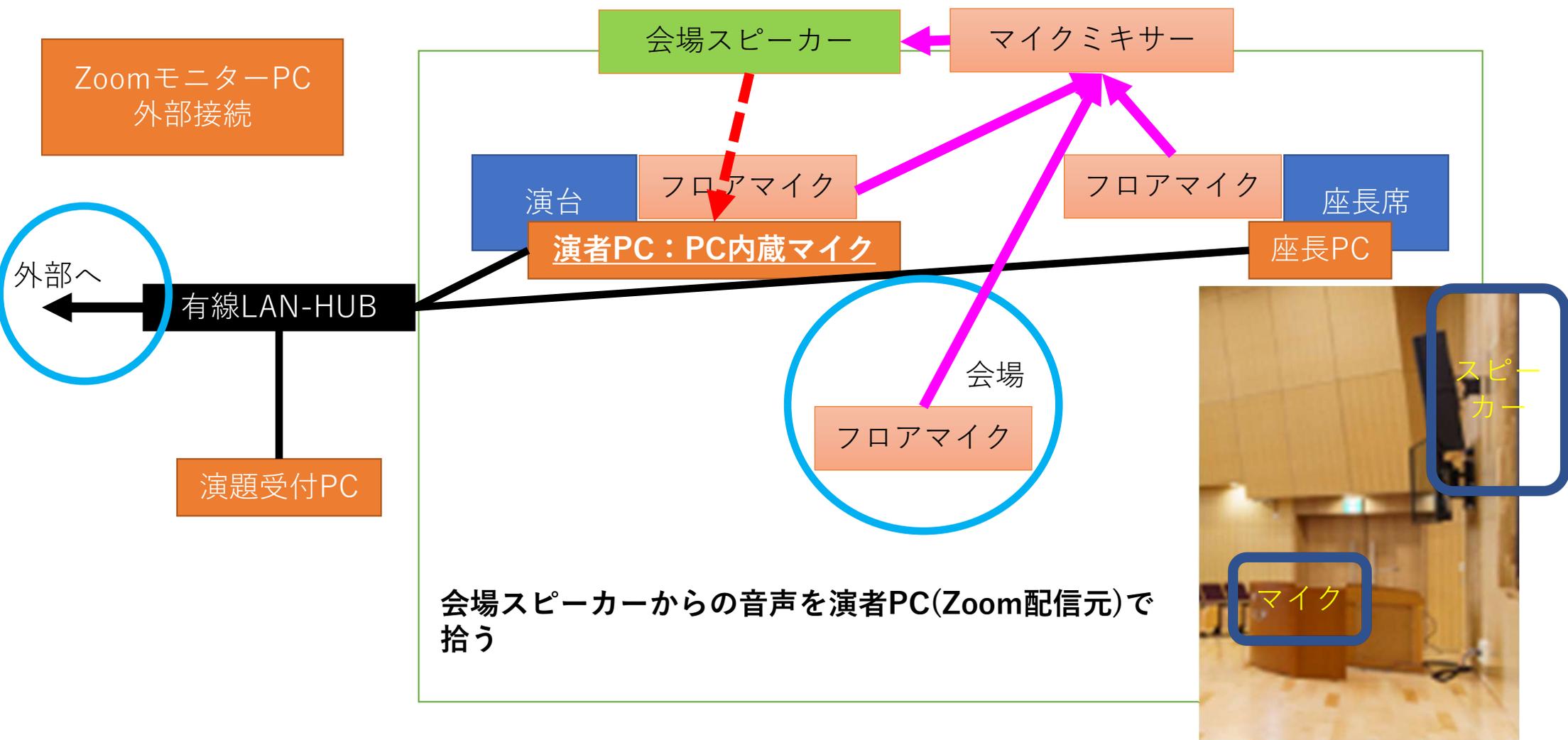
方法②：会場のマイク（座長・演者・聴衆質問用）と会場のスピーカーとの間にある**ミキサーから音源を出力し、Zoomで配信をしている演者のPCに入力**し放送する方法。

①のほうが回路が簡単になりトラブルは少ない

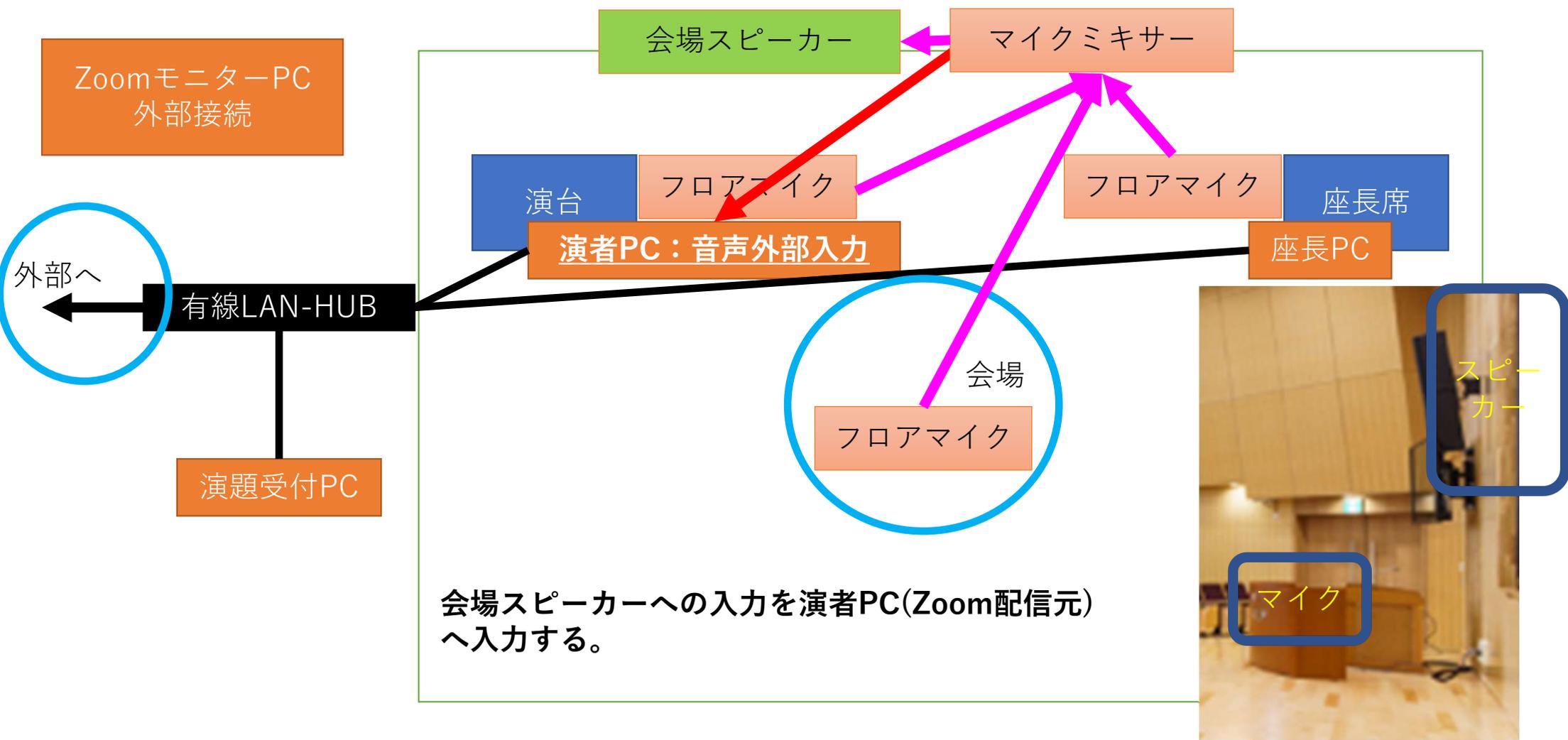
②のほうが音声がクリアになる

※実施例では主に方法①を使用。

方法①：音声経路 会場スピーカーの音声を演者PCマイクで拾う



方法②：音声経路設定 会場スピーカーの音声を演者PCに直接入力する



失敗しないために…

- 会場内で複数のZoom端末の音声入力をONにしない。例えば座長席のZoom端末のマイクは必ずOFFにする。
- ネットワークは有線接続する
- 事前に会場を下見し、Zoomを用いてリハーサルを行う。その際、音声の各入出力をチェックする。
- 動画はZoom経由で問題なく再生されるか確認する。
- 会場環境によりハウリングするかどうかは異なるため、十分前もって会場での音響設備確認を行うことが必須！